

北陸ミートから!

HACCPシステム対応 北陸ミート株式会社

本社・工場/富山市金屋2718番13  
☎(076)443-7272(代)

20日(日)	19日(土)	18日(金)	17日(木)
最高気温 13℃	最高気温 13℃	最高気温 13℃	最高気温 13℃
最低気温 5℃	最低気温 5℃	最低気温 5℃	最低気温 5℃
降水確率 0%	降水確率 0%	降水確率 0%	降水確率 0%
風速 0km/h	風速 0km/h	風速 0km/h	風速 0km/h
風向 なし	風向 なし	風向 なし	風向 なし

# 精神障害者に交通割引を

## 「通常運賃」が大半 事業者で対応異なる



精神障害者を対象とした公共交通機関の割引制度の拡充を国に求めるため、街頭で署名活動する県精神障害者家族会連合会のメンバーら  
—金沢市武蔵町で

精神障害者を対象とした公共交通機関の割引制度が不十分だとし、当事者や家族が改善を求めている。身体障害者や知的障害者は全ての公共交通機関で原則、割引が適用されるが、精神障害者は事業者によって対応がまちまちで、通常運賃を求められるケースも多い。一般的に就労が難しく、経済的に苦しい精神障害者にとって交通費の出費は軽視できず、当事者たちは「他の障害と同じ制度にしてほしい」と訴えている。

【金志尚】

### 家族会が「他の障害と同じに」署名運動

「精神障がい者にも交通運賃割引制度の実現を」

今月8日、金沢市の繁華街で、「県精神障害者家族会連合会」のメンバー約10人がメッセージを記した横断幕

を掲げ、通行人に精神障害者の置かれた現状への理解を求めた。同会は県内の精神障害者の家族約220人が加入。精神障害者に対する公的支援全般の充実を求めて活動している。

おり、今年8月から交通機関での割引を国に求める署名運動も始めた。

全国の家族会とも連携して100万人の署名を集め、来年5月に衆参両院の議長に提出

平均月収6万円

背景には、精神障害者の厳しい経済事情がある。全国規模の支援組織「みんなねっと」(東京都)によると、昨年11月～今年2月、全国の精神障害者4818人(平均年齢45.7歳)を対象に生活実態を調査したところ、平均収入は月約6万円。一般企業への就労は6%にとどまり、多くは就労支援施設などで軽作業に従事していた。調査では「外出を控えている」「遠出しにくいようにしている」などの声があり、限られた収入の中で交通費を削らざるを得ない実情が浮かんだ。

精神障害者ら約20人が通う金沢市の就労支援施設「鳴和の里」の裏谷俊二施設長は「自立するには作業で得られる工賃と障害年金を合わせ、月最低10万円は必要だ」と指摘する。同施設では和菓子屋から商品包装などの作業を受託し、利用者の

秋のビッグチャンスくじ	2360回	東宝くじ	12日	放送	本社
第1等	3000万円	1組	127553		
第2等	127553	25組	111658		
第3等	138362	03組	146463		
第4等	146463	70組	127553		
第5等	111658	03組	138362		
第6等	146463	70組	127553		
第7等	111658	03組	138362		
第8等	146463	70組	127553		
第9等	111658	03組	138362		
第10等	146463	70組	127553		
第11等	111658	03組	138362		
第12等	146463	70組	127553		
第13等	111658	03組	138362		
第14等	146463	70組	127553		
第15等	111658	03組	138362		
第16等	146463	70組	127553		
第17等	111658	03組	138362		
第18等	146463	70組	127553		
第19等	111658	03組	138362		
第20等	146463	70組	127553		

### 06年まで手帳に写真なし

障害者に対する割引制度は、事業者の自主的な取り組みに委ねられている。国土交通省によると、身体障害者や知的障害者については鉄道、バス、タクシー、船舶の全事業者を通じて割引が導入されている。割引率は事業者によって異なるが、JRの場合、窓口で身体障害者手帳(知的障害者は療育手帳)を提示すれば原則半額だ。

一方、精神障害者の割引は浸透しておらず、導入している全国の交通機関の割合(かっこ内は事業者数)は、鉄道35%(60社)▽バス34%(716社)▽タクシー42%(2万2502社)▽船舶15%(62社)——にとどまる(昨年4月現在)。

### 「本人確認できず」対応遅れ

県内では、北陸鉄道が運行する路線バスや三セクの「IRいわかわ」がそれぞれ運賃を半額にするなどしている。しかし、同じ北陸鉄道でも、浅野川線、石川線の面鉄道路線は対象外で、同じ事業者でも対応に差がある。

対応の遅れについて国交省の担当者は「(精神障害者であることを示す)精神障害者保健福祉手帳に2006年まで顔写真が貼り付けられず、本人確認できなかった」と話す。事業者にとっては負担増もネックになっているとみられ、JR西日本は「国が社会福祉政策の一環としてやってほしい」と国の支援を求めている。

立味増蔵町小と統合さ